

たてものクイズ

この建物は、北海道に建てられた電話交換局です。火事でも燃えにくいように、建物の壁などは○●

(ヒント：ひらがな2文字・漢字だと1文字) でできています。日本では昔から建物には木を使うことが多かったのですが、これも西洋から受けた影響と言えるでしょう。

○に
文字を入れて
みよう

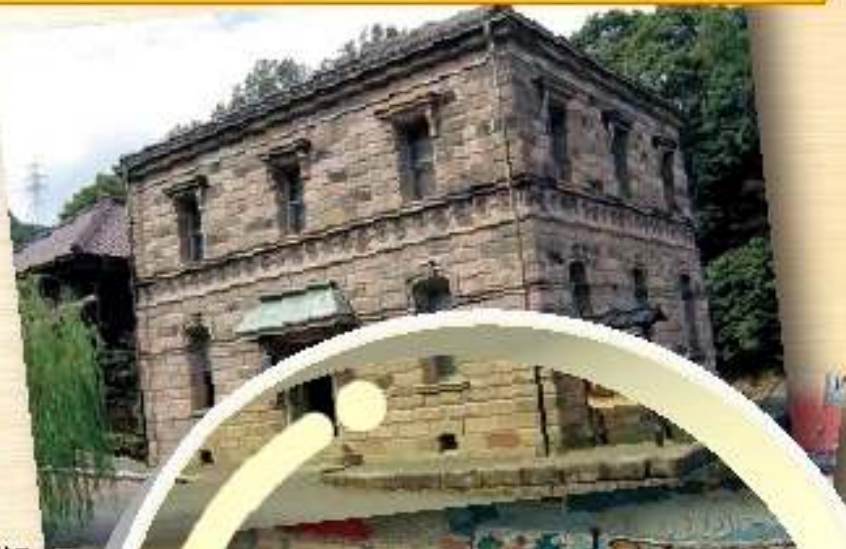


はみだしコラム

札幌電話交換局は、札幌郊外で産出された「札幌軟石」という材料を使ってできています。さて、北海道と言えば冬はとて寒く雪も降り、暖房をよく使います。当時、暖房の火から火事になることも多く、大事な電話機械を置いておくのに火事でも燃えにくいようこの材料が選ばれました。このように、地域と建物は材料やデザインの間でも多くの関係があります。みなさんも建物を見る時に、どこにあった建物なのか、そして、どんな特徴があるのか、など注目して見てみましょう。



明治村 錦絵れきし探偵団



札幌電話交換局
北緯量 明治31(1896)年

啄木コース



明治時代に日本が西洋から影響を受けたのは洋服や食事だけでなく、電話や乗り物といった技術もあるよ。錦絵にも描かれているから見てみよう！



錦絵とは昔の色を使った浮世絵のことです。江戸時代中期に発生しました。明治時代に入ると使われる色の種類も劇的に豊富になり、テーマもより個性のあるものが選ばれるようになって行きました。

平成19年度
文化庁芸術拠点
形成事業



「新橋夕留蒸気車鉄道局停車場之真図」歌川広重（三代）画



この錦絵は明治12年頃の東京、汐留の様子です。洋服や着物を着た人が、駅周辺にいます。



この錦絵に描かれていない乗り物はどれでしょう？

① 蒸気機関車



② 人力車



③ 自転車



蒸気機関車は何を燃料にして走っているでしょう。

- ① 新聞紙
- ② 石炭
- ③ 石油



蒸気機関車が日本で最初に開業したのは明治何年のことでしょう？

- ① 明治元年
- ② 明治3年
- ③ 明治5年

